

平成26年度 第25回関東高等学校バスケットボール新人大会
山梨県大会要項

- | | | |
|---|-----|---|
| 1 | 主 催 | 山梨県バスケットボール協会・山梨県高等学校体育連盟・山梨県教育委員会 |
| 2 | 主 管 | 山梨県高等学校体育連盟バスケットボール専門部 |
| 3 | 後 援 | 公益財団法人山梨県体育協会 |
| 4 | 協 賛 | ㈱モルテン・㈱ミカサ |
| 5 | 期 日 | 平成27年1月10日(土)・11日(日)、17日(土)・18日(日) |
| 6 | 会 場 | 緑が丘スポーツ公園体育館 (A・Bコート 女子 1/10(土)・11(日))
(K・Lコート 決勝リーグ・5~8位決定戦 1/17(土)・18(日))
いちのみや桃の里体育館 (C・Dコート 女子 1/10(土))
山梨市民総合体育館 (E・Fコート 男子 1/10(土)・11(日))
日川高校体育館 (G・Hコート 男子 1/10(土)) |

- ※ 各会場の開館時間は8時とします。なお、いちのみや桃の里会場のみ施設管理の都合上、第2試合からのゲームスタートになりますので開館は9時とします。
- ※ 高校会場は駐車場が狭いため、原則として競技関係者以外は公共の交通機関を使用して来場して下さい。
- ※ 公共施設会場の駐車場利用の連絡を含め、駐車区域を指定する場合があります。駐車規制に関わる情報は高体連バスケットボール専門部HP (<http://yamanashi.japanbasketball.jp/hs/>)にて大会前日までに必ずご確認下さい。

7 参加資格

- (1) 平成26年度山梨県高等学校体育連盟に加盟し、日本バスケットボール協会に加盟・登録が完了した高等学校単一チームであること。
- (2) 平成7年(1995年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回に限る。
- (3) チーム編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (5) 転校後6か月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、山梨県高等学校体育連盟会長の許可があれば、この限りではない。
- (6) 大会参加制限【外国人留学生の出場枠について】
 - ①学校教育法第1条に規定する高等学校に卒業を目的として入学している生徒であること。
 - ②在籍校が、山梨県高等学校体育連盟に加盟していること。
 - ③平成7年(1995年)4月2日以降に生まれた者とする。
 - ④短期留学生は除く。
 - ⑤人数は、エントリー(18名)の内2名を上限とし、コート内でプレーできる選手は1名とする。

8 引率・監督

- (1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は、選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
- (2) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。
- (3) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

- 9 参加人員 コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手18名
合計21名を上限とする。

10 競技規則

- (1) 現行の「日本バスケットボール競技規則」による
- (2) 参加チームを4ブロックに分けてトーナメント戦方式代表決定戦とし、各ブロックの代表の4チームによるリーグ戦方式優勝戦とする。
- (3) 5~8位のチームは、順位決定トーナメントをおこなう。
- (4) リーグ戦方式優勝戦における順位決定方法について、勝率同チームがある場合は次のとおりとする。
 - ①2チームの場合は、相互の試合に勝ったチームを上位とする。
 - ②3チームの場合は、3チーム間の得失点差により、値の高いチームを上位とする。
 - ③上記10-(3)-①・②で順位が決定できない場合は、リーグ戦全体のゴールアヴェレージにより、値の高いチームを上位とする。※ ゴールアヴェレージは、得点を失点で割って算出する。

1 1	競技開始時間	第1試合	9:00	第3試合	12:00	第5試合	15:00
		第2試合	10:30	第4試合	13:30	第6試合	16:30

1 2 表 彰 男女とも3位までを表彰する。

1 3 組 合 せ 平成26年11月27日(木)15:30～ 県立甲府工業高等学校五葉鐘鳴館

1 4 競技上の注意事項について

- (1) ベンチは組合せ番号の小さいチームをコートからオフィシャル席に向かって右側とする。
- (2) ユニフォームは原則として、組合せ番号の小さいチームが、白色を着用する。
- (3) 前半攻撃するゴールは、相手チームのベンチ側とする。
- (4) 同一チームが1日に2試合実施する場合は、2試合目の開始時間を会場毎に調整する。
 - ① どちらかのコートの試合終了時間が遅れた場合は、その終了時間から10分間の練習時間を取り2試合目を開始する。
 - ② どちらの試合終了時間が早い場合は、定時開始とする。
- (5) ハーフタイムの3分前の合図があるまでは、次の試合の両チームが練習に使用してよい。
- (6) 自チームのメンバー表を前の試合の前半終了直後にテーブルオフィシャルと相手チームに提出する。
- (7) 棄権する場合は、大会開始の3日前までに専門委員長と相手チームに必ず連絡する。(無断で棄権した場合は、相手チームの交通費全額を支払うこととする。)
- (8) 伝染性の疾病が発症し、学級または学校閉鎖等が起こった場合においては、各学校の校長の判断により出場の可否を決定し、速やかに専門委員長に連絡する。
- (9) 試合の速やかな進行に心がける。
- (10) 試合の速やかな進行に心がける。

1 5 テーブルオフィシャルについて (以下TO)

- (1) TOは、大会ごとにTO部が定めた計画に従って行う。
 - (2) 原則としては次のとおりに行う。
 - ① 各試合日について、各コートの最初の試合は、その試合から2試合あとの両チームが分担して行う。但し、該当するチームがない場合は、最初の試合から1試合あとの両チームが分担して行う。
 - ② 第2試合以降は、次のとおり行う。
- ア) トーナメント方式の場合は、前の試合の負けチームがそのコートの次の試合のTOを行う
 イ) リーグ戦方式の場合は、前の試合の両チームが分担してそのコートの次の試合のTOを行う

1 6 責任者 (組合せ決定後記載)

会 場	日 程	競技責任者	記録責任者	会場責任者
緑が丘スポーツ公園	1/10 (土)	中山 康成 (北 杜)	一瀬 大樹 (甲府南)	三澤 寛 (航 空)
	1/11 (日)	植松 光和 (韮 崎)		渡辺 晶 (韮崎工)
	1/17 (土)			
	1/18 (日)			
いちのみや桃の里	1/10 (土)	池谷早也香 (上野原)	佐藤 朗 (笛 吹)	益田 文仁 (塩 山)
山梨市民総合	1/10 (日)	渡辺 晶 (韮崎工)	宮久保純子 (甲府東)	横内 裕三 (甲府西)
	1/11 (日)			
日川高校	1/10 (土)	山本 大輝 (甲府東)	大塩 未帆 (吉 田)	古田 厚司 (日 川)

1 7 諸 注 意 (次のことを、各チームで徹底して下さい。)

- (1) 各会場ともに、上下履きの区別を徹底する。
- (2) 貴重品の管理は、各チームで行う。
- (3) ゴミは、各チームで責任を持って持ち帰る。
- (4) 会場及び、会場校に迷惑がかからないように心がける。
- (5) 会場清掃について
 - ① 朝の清掃を、2ゲーム目の4チームで行う。(※大会初日を除く)
 - ② 帰りの清掃を、最終ゲームの一つ前に終了した試合の勝ちチームが行う。
 - ③ 帰りの清掃に関しては、会場責任者の指導に従い事後の報告をした上で終了する。
- (6) 高校会場は、駐車場が狭いので公共の交通機関をできるだけ利用する。
 ※ 会場校に迷惑がかからないように、保護者会やOBへの連絡も各チームでお願いします。

連絡責任者 専門委員長 宮下 敏治
 勤務先 (笛吹高校) TEL055-262-2135
 携帯電話 TEL090-3510-5098
 メールアドレス miyashi@kai.ed.jp